

■タワータイプ

高さ 6mのタワー上から降雪するため、長い滞空時間により高い冷却効果が得られ、良質の雪をより大量につくることができます。オシレーター（首振り装置）により雪を広範囲に降らせることができるので、降雪終了後のゲレンデ整備も容易で圧雪車の負担も軽減します。



■キャリッジタイプ

キャリッジタイプは、3輪の低圧ゴムタイヤと圧雪車用リフティングブラケットを装着した、移動が容易な牽引式降雪機です。圧雪車や牽引用クローラなどでスキー場内を移動させながら、少ない台数で降雪エリア全体をカバーすることができます。



■クローラタイプ

優れた降雪性能にクローラの機動力をプラスした、作業効率の高い給電型自走式降雪機です。必要な場所へすばやく移動し、限られた時間を無駄にせずに降雪作業を行うことができます。クローラはあらゆる場面で高性能を発揮する HST 油圧駆動方式を採用しています。



■ジェネクロタイプ

コンパクトなクローラに発電機を搭載し、外部からの給電を不要にした発電機搭載型自走式降雪機です。降雪機本体はシンプルな電気式で、操作性、メンテナンス性に優れており、また燃料消費量も 1 時間あたり 7 リットル（スーパーボールキャット搭載時）と、低ランニングコストを実現しました。

